

令和3年度 学校評価 自己評価書(3学期)

1 学校の重点目標

- 学校経営, 学年・学級経営の充実〈生きる力を育てる教育課程の工夫・改善〉
- 豊かな学力の育成〈思考力, 判断力, 表現力等の向上を図る授業の創造〉
- 豊かな心の育成〈児童の深い理解と情報の共有化, 道徳教育の充実, 人権教育, 特別支援教育の推進〉
- 健やかな体の育成〈計画的体力作りの推進, 学校事故・交通事故・不審者事故防止の指導徹底〉
- 教職員の資質向上〈指導力の向上, 業務改善, 職員研修の充実, 服務規律の厳正確保〉
- 環境の整備・充実〈花いっぱい, 清潔, 整理整頓〉
- 三者連携の推進〈地域に根ざした信頼ある学校〉

2 課題と改善策

評価項目	4段階評価		評価結果と改善方策
	職員	前学期比	
I 学校経営, 学年・学級経営の充実			
1 「楽しくてやりがいのある職場」	3.0	↓ -0.1	・学年部で協力し合い, 共通理解しながら学年経営を進めることができている。 ・個に応じた指導に努めることができている。
2 人事評価記録書を意識しての実践	3.1	→ 0.0	
3 人権尊重の視点に立った学年・学級経営	3.2	↓ -0.1	
II 確かな学力の育成			
1 学習のしつけの定着	3.0	→ 0.0	・学年で共通理解・共通実践しながら学習のしつけを粘り強く行っていく必要がある。(話を聞く態度, 鉛筆の正しい持ち方, ノートの取り方) ・2学期の研究授業等を生かした学習の展開ができた。
2 単元・まとめテストで80%以上の達成	3.1	→ 0.0	
3 思考力・判断力・表現力の向上を図る授業の実践(主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善)	2.9	→ 0.0	
4 朝読書の充実と学年別読書冊数を設定した取組	2.8	↓ -0.1	
III 豊かな心の育成			
1 揃えることの大切さ(挨拶先手, 言葉遣い, 靴箱の靴)の指導の徹底	2.8	↓ -0.2	・マスク着用のためもあり, 挨拶が悪くなってきている。挨拶強調週間や月間などを設けて取り組んでみてはどうか。 ・指導・支援が必要な児童に対して, 複数の教師の目で見たり指導したりすることができてきている。 ・次年度に向けて, 教育相談を重ね保護者の理解を得ながら適切な就学指導を進めることができた。
2 深い児童理解, 納得させる指導と見届け, 毅然とした指導	3.2	↑ 0.1	
3 各教科等における道徳教育, 考え議論する道徳	3.0	→ 0.0	
4 困り感のある児童に対する共通理解, 共通実践	3.2	↑ 0.1	
5 特別支援教育の推進(合理的配慮, 支援体制の充)	3.2	→ 0.0	
IV 健やかな体の育成			
1 教科体育の充実, 一校一運動の推進	3.0	↑ 0.1	・短縮授業や昼休みカットがあったにもかかわらずけがが多かった。 ・感染症拡大のため, 長縄大会が実施されなかった。子供たちが意欲的に練習に取り組んでいたので残念である。
2 けがや病気の予防に努める指導	3.3	↑ 0.2	
3 危機意識の高揚と自己ゼロの達成	3.4	↑ 0.2	
4 食育の推進と給食指導	3.0	↓ -0.1	
V 教職員の資質向上			
1 児童に接する時間の確保と授業の充実を図るための業務改善	3.0	→ 0.0	・業務改善を継続して進め, 児童に接する時間の確保を図っていく。 ・服務規律の厳正確保, 健康管理に努めることができた。
2 職員研修への意欲的取組	3.2	↓ -0.1	
3 職務規律の厳正確保	3.7	→ 0.0	
4 健康管理	3.3	→ 0.0	
VI 環境の整備・充実			
1 自然愛護, 生命尊重の意識高揚を図る指導	2.9	↑ 0.2	・高学年のボランティア活動が大変すばらしかった。感謝したい。
2 整然とした学習環境	3.1	→ 0.0	
VII 三者連携の充実			
1 PTAと連携した基本的な生活習慣や学習習慣の確立家読の推進, 家庭での仕事の励行	3.0	↑ 0.1	・家庭との連携を図りながら基本的な生活習慣を身につけさせ, 遅刻者の減少を目指したい。

3 次学期(年度)に向けての取組

- 令和3年度を参考にしながら, 令和4年度も行事, 体力づくり, グループ活動, 学び合いなどの活動の内容や仕方を工夫しながらコロナ禍での実践を行っていく。
- 各種学力検査の結果で課題がある教科を重点的に, 学習内容の定着や思考力向上のための問題への取り組みを担当・専科の連携を深めながら行っていく。